

半田市議会議員の市政あれこれ

こいでよしかず義 41

発行日 平成29年12月1日

事務所〒475-0828 半田市瑞穂町5-3-18 連絡所〒475-0078 半田市新池町2-201-22



利用者の目線で...

病院移転問題を考える!!

榊原純夫市長は、大村知事の提案を受け、病院の移転場所としていた職員駐車場を断念しました。現在は救急救命医療の広域連携を整えるために、運動公園周辺へ移転の方向で検討が進められています。新たな展開の中で、この問題の本質を考えたみたいと思います。

建設所の安全性に対する信頼

初めに、当初候補地であった市職員駐車場の大規模災害発災時における、安全性を確認しておきます。

半田市では、愛知県が実施した地震被害予測調査に基づき、ハザードマップを作成し、各家庭へ配布しています。この中で津波浸水被害予測を公表しています。想定モデルは、「過去の地震」に基づくものと「理論上最大」の二つあります。何れも、職員駐車場に浸水はありません。また、想定される液状化対策などは、現在の土木技術では、充分対応が可能とのこと。

従って、高台へ移転しなければならぬ理由はありません。この事を多くの方にご理解いただき、努力が足りなかったと云う事でしょうか。

関心理解を深める努力が不足

隣の常滑市では、平成27年5月に新病院を完成しています。旧病院は、老朽化に加え、入院・外来とも患者数は激減し、経営改善をしない限り、新病院建設は赤字を上積みになるといった状況でした。

この病院建設にあたって、常滑市は市民参加の100人会議を設置しています。市民も病院の課題を理解共有し、病院建設の是非を含め議論を尽くしたそうです。このような経緯によって、市民にとっても、思いのこもった病院建設ができたということです。

一方、半田市の病院建設に関する市民参画は、経営評価委員会やあり方検討委員会に、それぞれ2〜4名の人数で、市民と共に議論する構成ではありませんでした。常滑市の100人会議のような市民参画があったら、安全な高台へ移転させようといった論点はなかったのではなからぬかと思えます。



患者とその家族の目線が大切

半田病院の1日の患者数は、およそ外来940人、入院370人です。高齢の方が大半で、市内の方は50%程度です。自動車の運転に不安を覚える年齢の方も多く含まれています。この患者さんやその家族の方々にとって、不慣れた場所に移転しようとしているように思えます。当事者のみなさんの声を取り入れていくことが最も大切だと思います。市民を巻き込めない計画の結末を、上から目線で決める事は、避けなければならないと考えます。



JR半田駅前 区画整理では

独自に意向調査を実施します！

区画整理は地域発展のため

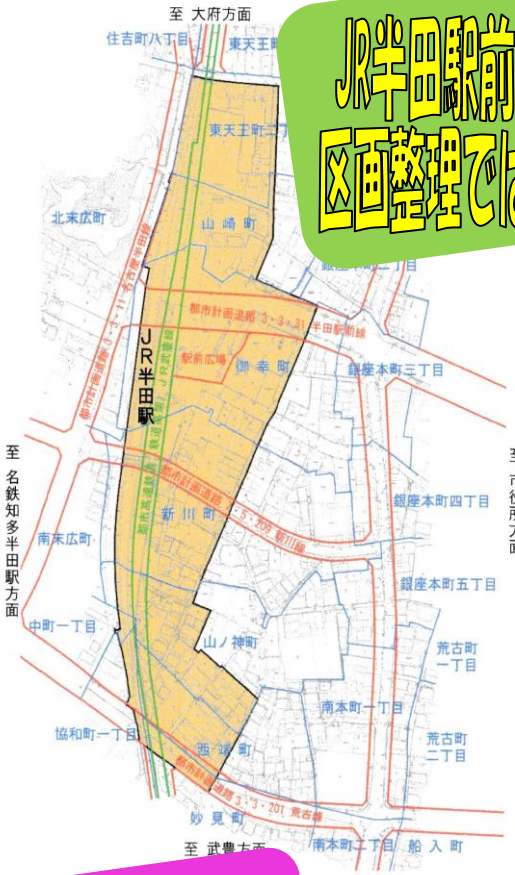
JR半田駅に近い山ノ神町・西端町は、大正以前の区画が残っています。道幅が狭く建築基準法に従えば、新たな住宅建設の困難な地域です。従って建替え出来ずに転出する方が多く、空家や空地が目立ちます。

まちの中心地域に利用度の低い区画が多くあることは半田市にとっても損失で、利用度を高める区画の整理が必要です。対象帯の方には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

建物移転の準備を開始…

平成32年度を目前に建物移転が開始できるよう、市役所職員によって意向調査が始まります。対象は、土地建物の所有者です。借地や借家の方は、所有者の意向次第となり、不安も多いことと思います。

日頃から多くの方から、住み馴れた街で住み続けたいとお話をお聞きしています。まずは情報共有できるように、独自に意向調査を行ってまいります。そして、希望に添えるようお手伝いしてまいります。



一宮では…

ボランティアで外出支援を!

合理的な制度です。
今回はこの制度を利用して外出支援活動を行っている「ゆのかこ会（代表：棚橋修二氏）」の活動を紹介します。

市民が選ぶ活動助成制度

一宮市の市民活動助成制度は、個人市民税額の1%相当(29年度は651円)を市民自身が応援する団体に投票して決めています。本年度の助成件数は64団体で、交付総額は1640万円です。



ゆのかこ会の外出支援活動

ゆのかこ会は、障害者や高齢りや経済的困窮者に、無償・無報酬で外出支援を行っています。数名のボランティアによって自家用車を使い送迎しています。通院や買い物などの外出時に、お墓参りや友人宅訪問など利用目的は様々です。

本年度は29万円の補助を受け、凡そ900人の利用を見込んでいます。1人当たり約320円の補助額です。

半田市では「ミニニターバス」の議論がありますが、このような制度や取り組みも参考にしたいと思っております。



気軽にご意見をお寄せ下さい!

Tel&fax:58-0967 E-mail:y-koide@cac-net.ne.jp